

本品をお買い上げ頂き、ありがとうございました。使用前に必ずこの説明書をよく読み、内容を十分ご理解のうえ、正しくご使用ください。この説明書は、いつでも読めるように大切に保管してください。もし、紛失された場合は、当社又は販売店へお申し出ください。

■警告表示の定義

本文中に記載されている「危険」「警告」「注意」の表示は、誤った取扱いによる事故を未然に防ぐための重要な内容を示していますので、熟読し安全にお使いください。各表示の意味は次のとおりです。

危険	取扱いを誤った場合、使用者が死亡、又は健康上重大な危害を被る可能性が極めて高いことを示します。
警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡、又は健康上重大な危害を被る可能性があることを示します。
注意	取扱いを誤った場合、使用者が健康を害するか、又は物的損害が生じる可能性があることを示します。

■使用上の注意事項

本品を安全にお使いいただくために、下記の注意事項をお守りください。誤った取扱いをされた場合、着用者の生命が危険な状態にさらされることがあります。

危険	<p>1. 次の条件下では、死亡、又は健康上重大な危害を被ることがありますので絶対に使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 酸素濃度が18%未満の環境。 汚染物質が不明な環境 有毒ガス・蒸気又はオイルミストが存在する環境。 汚染物質が生命・健康に直ちに危険な環境。 <p>2. 本品の用途及び使用の範囲以外では、絶対に使用しないでください。</p>
警告	<p>1. 分解・改造を行わないでください。</p> <p>2. 次の事項に該当する方は、本品の着用をしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> マスクと顔面との間にはさみ込まれるようなひげがある場合。 呼吸器又は循環器系に疾患がある場合。 体調が不調な場合。 <p>3. 使用前点検を必ず実施してください。</p> <p>4. マスクの内側には何も挟まないでください。</p> <p>5. 「密着性試験」を行いマスクと顔面との密着性が良好であることが確認できない場合は、使用しないでください。</p> <p>6. 使用中に次のことが生じた場合は、安全な場所でマスクを外してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 吸気抵抗が増加し、息苦しくなった場合。 微粒子状物質の漏れ込みを感じた場合。 部品が破損した場合。 体調に不調を感じた場合。 <p>7. マスクの汚れ、破損又は著しい変形が認められた場合は、必ず新品のマスクに取り替えてください。</p> <p>8. 乾燥状態で使用してください。</p> <p>9. 洗わないでください。洗うと粒子捕集効率が低下します。</p> <p>10. 本品の保存期限は、未開封の状態で、製造日から3年です。保存期限を過ぎたものは、使用しないでください。</p> <p>11. 使用限度時間に達したときは、廃棄してください。</p> <p>12. 毒性の高い粉じんやウイルス等に使用した場合は、一回使用ごとに廃棄し、再使用はしないでください。</p>
注意	<p>1. 本品の使用により、人によってはアレルギー反応や、また環境中の有害物質や汗のため、発疹、発赤、かゆみ等の症状が現われることがあります。そのような場合には使用を中止し、皮膚科医等へご相談ください。(そのまま使用を続けると症状が悪化することがあります。)</p> <p>特に、アレルギー体質の方は、発疹、発赤、かゆみ等の症状が現れた場合、直ちに使用を中止してください。</p>

■用途

本品は事業所などにおいて発生する粉じん(固体粉じん)から人体を守るために使用する使い捨て式防じんマスクです。

■使用の範囲

本品の国家検定区分はDS2です。粉じん等の種類及び作業内容に応じた使用区分は下表のとおりですが、**使用上の注意事項**「危険」に示す環境では、使用しないでください。また、石綿を取り扱う作業には使用できません。

粉じん等の種類及び作業内容に応じた使用区分

粉じん等の種類及び作業内容	DS2の使用区分	
	オイルミスト等が混在しない場合	オイルミスト等が混在する場合
●安衛則第592条の5 廃棄物の焼却施設に係る作業で、ダイオキシソノ類の粉じんのばく露のおそれのある作業において使用する防じんマスク	×	×
●電離則第38条 放射性物質がこぼれたとき等による汚染のおそれがある区域内の作業又は緊急作業において使用する防じんマスク	×	×
●鉛則第58条、特化則第43条及び粉じん則第27条 金属のヒューム(溶接ヒュームを含む)を発生する作業において使用する防じんマスク	○	×
●鉛則第58条及び特化則第43条 管理濃度が0.1mg/m ³ 以下の物質の粉じんを発生する場所における作業において使用する防じんマスク	○	×
●上記以外の粉じん作業	○	×

※○印：使用可 ×印：使用不可

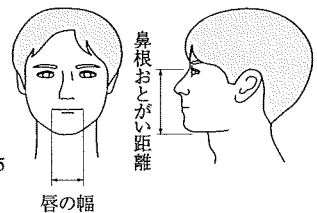
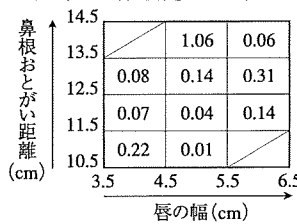
■特長

1. エレクトレットフィルタを使用した手軽で軽量・コンパクトなマスクです。
2. しめひもの長さが調節可能です。着用者に合わせて長さの調節ができます。
3. 金属部品を使用していないので、分別して廃棄する必要がありません。

■性能

項目	社内基準値
粒子捕集効率 (NaCl)	[%] 95.0 以上
吸気抵抗	[Pa] 50 以下
排気抵抗	[Pa] 50 以下
吸気抵抗上昇値	[Pa] 200 以下
二酸化炭素濃度上昇値	[%] 0.6 以下
ぬれ抵抗値	[Pa] 50 以下
重量	[g] 9 以下
漏れ率	[%] 10 以下

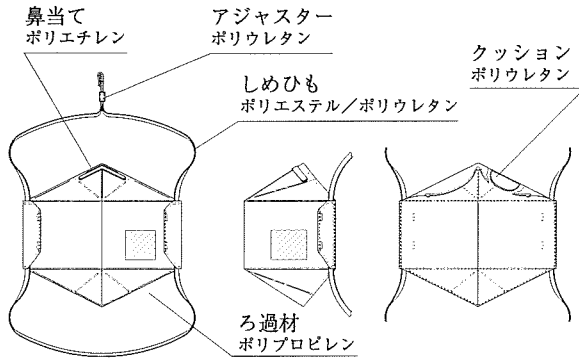
漏れ率 当社測定例を下表に示します。(単位 [%])



■使用限度時間

12時間

■構造及び各部の名称



■使用前の点検

マスクを装着する前に、次の事項を点検してください。
不具合があった場合、新しいものと交換してください。

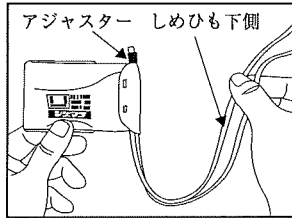
1. マスク各部に亀裂や穴あきがないか。
2. マスクが汚れていないか。
3. しめひもの弾性は十分か。

■装着及び着脱の方法

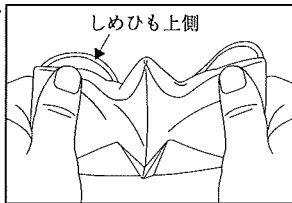
〈付け方〉

1. マスクは長方形に折りたたまれたものと、2つ折りのものがあります。

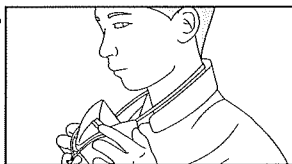
長方形に折りたたまれたものはしめひもをほどき、マスクを広げてください。
2つ折りのものは、マスクの中からしめひもを取り出して、マスクを広げてください。



2. しめひも下側を首にかけます。



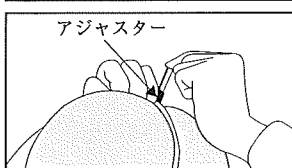
3. しめひも上側をマスクの外側にし、両手でマスクの両端を持ちながら鼻口部に当てます。



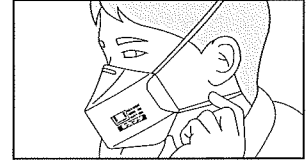
4. 片手でマスクを押さえながら、もう片方の手でしめひも上側を後頭部にかけます。



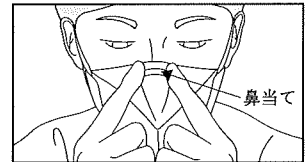
5. マスクが顔に密着するように、しめひも上側のアジャスターを引っ張り、長さを調節してください。



6. 上下のしめひもの張り具合を調節し、マスクを顔になじませます。



7. 鼻当てを両手の指で押さえ、マスクを鼻部に密着させてください。



注意 上下のしめひもを一緒に持って装着しないでください。マスクの角で顔を傷つけるおそれがあります。

〈外し方〉

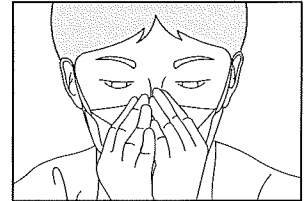
二次汚染を防ぐため、マスクの表面には触れないように注意して外してください。

■密着性良否の検査方法

防じんマスク本来の性能を十分に発揮させるには、着用者自身の顔にあったマスクを選ぶ必要があります。

次の手順で密着性試験を行い、密着性が良好なことを確認した上で使用してください。

1. マスクを作業時と同様に装着してください。
2. マスク表面を両手で覆い、息を吐いてください。
手で覆えない場合は、ポリシート等でマスク表面を覆い手でおさえ息を吐いてください。
3. 息を吐いたとき、接顔部から呼気の漏れがないことを確認してください。もし、漏れを感じたら感じなくなるまでマスクの装着状態を調節してください。



警告 1. 使用前に密着性の良否の検査を必ず実施してください。
2. 密着性が良好であることを確認できない場合は、使用を中止してマスクの着用状態を直してください。それでも、密着性が良好であることを確認できない場合は、安全な場所でマスクの各部分を点検してください。（「点検方法」参照）

■保管方法

清潔な冷暗所に、乾燥した状態で保管してください。

注意 積み重ねたり、折り曲げて保管すると、亀裂、変形等の異常の原因になります。

■廃棄方法

粉じんが再飛散ないように、密閉性の高い袋等に入れてから、法規制に従って廃棄してください。

この製品の取扱方法、その他について不明な点は、下記へお問い合わせください。

STS 株式会社 重松製作所

本社 〒101-0021
東京都千代田区外神田3丁目13番8号
TEL.03 (3255) 0255

IIMI390000

AA